



2021年5月28日

報道関係者各位

慶應義塾

## KGRI「2040 独立自尊プロジェクト」設立

### －持続的長寿社会の世界標準発信を目指す－

2040年の日本の高齢者人口は約4,000万人に達する見込みとされ、日本は世界に類を見ない超高齢社会を迎えます。労働人口の急減、被介護者の増加、社会保障費の増大等、さまざまな社会課題の深刻化により、このままでは日本の社会が立ち行かなくなることが予想されます。

慶應義塾大学グローバルリサーチインスティテュート(KGRI: Keio University Global Research Institute)では、こうした状況を見据え、個人および国家の「独立自尊」を守り、健全な社会を形成していくための取り組みとして、「2040 独立自尊プロジェクト」を立ち上げました。

「独立自尊」とは、自他の尊厳を守り、何事も自分の判断・責任のもとに行うことを意味する、慶應義塾の基本精神です。本プロジェクトは、理工、医学、人文社会科学という異なる研究領域が融合し、学生を含むアカデミア、企業、行政や海外機関との対話を通じ、より多層的な空間においてこの国家的困難の解決を目指します。さらには、新しい国家のあり方を提示し、日本が国際社会をリードすることで真の独立を追求します。

#### 1. 本プロジェクトが目指すもの

- ・ すべての人が個人の尊厳を持ち健康に生きるための社会の仕組み作り
- ・ 人間と機械の融合・調和を実現する新しいテクノロジーの創発
- ・ プラットフォームが巨大化するネットワーク空間において、個人と国家の尊厳を守ることができるような新しい秩序を提案

#### 2. プロジェクトの概要

3つのプロジェクトが「独立自尊」の精神を軸に、相互に連携し課題解決方法を探ります。

##### ■健康寿命延伸プロジェクト：

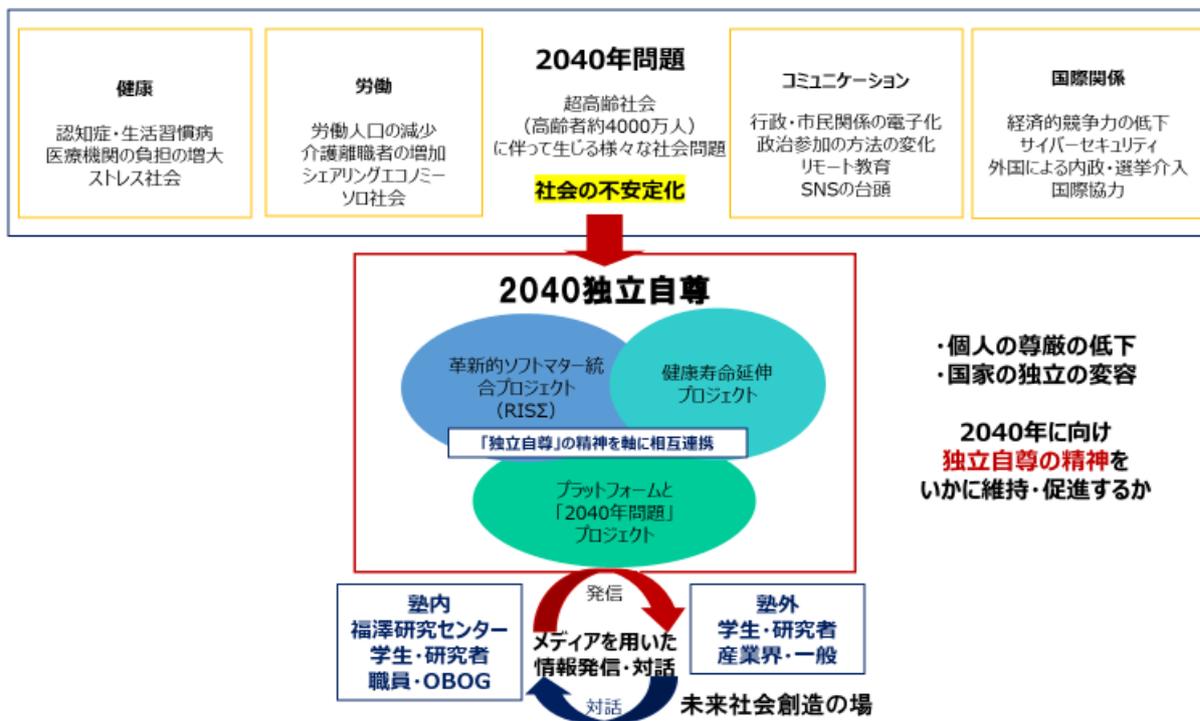
今まで社会参画が難しかった高齢者、家庭内介護者らが無理なく健康的に働くことができ、国が国際的な競争力も保つことができるような社会システム形成を目指し、健康の観点から、さまざまな技術活用と制度提案を含めたシステム設計と実証実験を進めます。

##### ■革新的ソフトマター統合プロジェクト (RIS<sup>ライズ</sup>プロジェクト)：

タンパク質や柔らかい物質として知られている「ソフトマター」という新技術を駆使して、人間と機械の調和・融合を実現するテクノロジーを発明し、持続可能な長寿社会を支える基盤技術を創出することで、今後世界が直面する超高齢社会を克服する新しい社会を切り拓きます。

##### ■プラットフォームと「2040年問題」プロジェクト：

2040年問題への対策として急成長を遂げているSNSやネットメディア等のプラットフォームに対し、光と影両面の評価がなされています。民主主義や自由、社会環境、対外的独立を維持促進していくために、プラットフォームに対し、どのような法的倫理的規律をどのように構築しうるのが、海外やプラットフォーム企業の視点を取り入れつつ検証していきます。



### 3. 未来社会創造の場とは

本プロジェクトは超高齢社会という国家的危機を乗り越え、日本が世界に先駆け new normal を生み出すことを目的としています。それには最先端研究・学問の場としての従来の大学のあり方を越え、研究者が描く未来像やそこにかかる想いを発信するだけでなく、社会のレスポンスを柔軟にプロジェクト活動に取り込むシステムが必要です。そのためには、理工・医学・人文社会科学の知を結集した高度なレベルの研究と同様に、国境や世代、地域、業界などの枠組みを越えた多様な人々の継続的な参画がキーとなります。本プロジェクトは超高齢社会において、全ての人が個人の尊厳を携え、力強くしなやかに生きる社会を創造する場としての機能も果たします。

活動の詳細や報告等は以下のウェブサイトにて順次公開予定です。

<https://www.kgri.keio.ac.jp/index.html>

※ご取材の際には、事前に下記までご一報くださいますようお願い申し上げます。

※本リリースは文部科学記者会、科学記者会、各社科学部、社会部等に送信させていただいております。

＜本発表資料のお問い合わせ先＞

KGRI2040 独立自尊プロジェクト事務局（長沼）

Email : [kgri-office@adst.keio.ac.jp](mailto:kgri-office@adst.keio.ac.jp)

＜本リリースの配信元＞

慶應義塾広報室（豊田）

TEL : 03-5427-1541 FAX : 03-5441-7640

Email : [m-pr@adst.keio.ac.jp](mailto:m-pr@adst.keio.ac.jp) <https://www.keio.ac.jp/>